

Make a Fresh Start with English

**Hideo Arai
Masato Ikegami
Fumio Nishiyama**

ASAHI PRESS

はしがき

本教材の目標は、大学入学までに学んだ英語の基礎を徹底的に確認することにあります。多くの学生が苦手意識を持ち、学ぶことを避ける傾向にある「語彙」や「文法」ですが、実は英文解釈や英作文はもちろんのこと、英会話にも必要不可欠な道具なのです。巷には様々な英語学習法が流布していますが、語彙や文法の知識を使い、一文一文を正確に理解することこそ、正攻法の英語学習法と言えるでしょう。一文一文を理解することなく、英語が急に出来るようになることなど絶対にありません。CDを流しているだけで英語が出来るようになるのであれば、誰も苦勞はしません。英語の習得はよくスポーツに例えられます。一流のスポーツプレーヤーになるためには、基礎を大切に地道な練習を毎日欠かさずに実践することが求められます。英語も全く同じであり、「語彙」や「文法」という基礎を大切に、毎日地道に英語学習を続けることが、英語力の向上につながるのです。

本教材は基礎を徹底的に確認し、今後の飛躍に結びつけたいと願う学生のニーズに十分に応えることができる教材に仕上がっています。本教材でもう一度、基礎を徹底的に確認し、今後の飛躍に結び付けようではありませんか。

最後に、出版にあたり労をとってくださった朝日出版社の小川洋一郎氏、構成の面で詳細なところまで配慮をしてくださった伊藤宏実氏、その他の必要な細かな作業をしてくださった編集部の方々に、深く感謝いたします。

2013年4月
編著者一同

目次

Unit 1	並び方のルール —英語の構造と語順①—	2
Unit 2	語句や節のつながり —英語の構造と語順②—	6
Unit 3	be 動詞と一般動詞 —SVC / SVO / SV—	10
Unit 4	一般動詞の使い方 —SVOO / SVOC—	14
Unit 5	「～される」を表す表現 —態—	18
Unit 6	英語の時間感覚① —現在形、現在進行形、過去形、未来表現—	22
Unit 7	英語の時間感覚② —現在完了形—	26
Unit 8	否定 —様々な否定表現—	30
Unit 9	前置詞 —基本的な前置詞のイメージ—	34
Unit 10	動詞の意味を補助する語 —助動詞①—	38
Unit 11	動詞の意味を補助する語 —助動詞②—	42
Unit 12	名詞と冠詞	46
Unit 13	名詞の働きをする語句① —動名詞—	50
Unit 14	名詞の働きをする語句② —不定詞の名詞的用法—	54
Unit 15	使役動詞と知覚動詞	58
Unit 16	形容詞の働きをする語句と節① —不定詞の形容詞的用法—	62
Unit 17	形容詞の働きをする語句と節② —現在分詞と過去分詞—	66
Unit 18	形容詞の働きをする語句と節③ —関係代名詞—	70
Unit 19	形容詞の働きをする語句と節④ —関係副詞—	74
Unit 20	副詞の働きをする語句 —不定詞の副詞的用法—	78
Unit 21	比較① —原級と比較級—	82
Unit 22	比較② —最上級と慣用表現—	86
Unit 23	仮定法	90

UNIT 1

並び方のルール — 英語の構造と語順① —



課題 1 Vocabulary

DISC 1



A 次の単語の意味として適切なものを、囲み内の a～j から選びなさい。その後で音声を聞き、各語の発音と意味を確認し、アクセントのある位置に印をつけなさい。

- | | | | | | |
|---------------|---|-----|-------------|---|-----|
| 1. age | 名 | () | 6. part | 名 | () |
| 2. background | 名 | () | 7. program | 名 | () |
| 3. full-time | 形 | () | 8. raise | 動 | () |
| 4. include | 動 | () | 9. until | 前 | () |
| 5. nation | 名 | () | 10. various | 形 | () |

- | | | | |
|-------|---------|----------|---------|
| a. まで | b. 育てる | c. 含む | d. 講義要目 |
| e. 国 | f. 全日制的 | g. 地域・部分 | h. 年齢 |
| i. 背景 | j. 様々な | | |



B 音声を聞き、発音される単語または語句を書き取りなさい。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. _____ | 6. _____ |
| 2. _____ | 7. _____ |
| 3. _____ | 8. _____ |
| 4. _____ | 9. _____ |
| 5. _____ | 10. _____ |

日本語は比較的語順の自由度が高いですが、英語は語順が非常に重要であり、原則的には、意味に合わせて大まかな語順が決まっています。そのため、まずは語順をきちんと理解することが英語を学ぶ上でとても大切な基本となります。

A 文の基本形

- | | |
|---|--------------------|
| 1. You are kind to everyone. | (あなたはみんなに親切です。) |
| 2. I will go to the beach this afternoon. | (私は午後に海岸に行くつもりです。) |
| 3. John makes decisions quickly. | (ジョンは素早く決断します。) |

● 否定文：not を用いた否定文の作り方

- ① be 動詞、助動詞を含む文では、be 動詞 / 助動詞の後ろに _____ をつけます。
- ② 一般動詞を含む文では、_____ / _____ / _____ + _____ を動詞の前に置き、動詞は _____ にします。

例文1の否定文 = _____ to everyone.

例文2の否定文 = _____ to the beach.

例文3の否定文 = _____ quickly.

● Yes / No 疑問文：Yes / No で答えられる疑問文

- ① be 動詞、助動詞を含む文では、be 動詞 / 助動詞を _____ に移動させます。
- ② 一般動詞を含む文では、_____ / _____ / _____ を文頭に置き、動詞を _____ にします。

例文1の疑問文 = _____ to everyone?

例文3の疑問文 = _____ quickly?

● 命令文：肯定の命令文と否定の命令文

- ① 命令文は原則的には目の前の相手に向かって使い、_____ は省略します。
- ② 肯定の命令文は、_____ から始めます。
- ③ 否定の命令文は、肯定の命令文の文頭に _____ を置きます。

例文1の命令文 = _____ to everyone.

例文3の命令文 = _____ quickly.

例文3の否定命令文 = _____ quickly.

● 疑問詞 (where, who, what など) を使った疑問文

疑問詞を使った疑問文は「どこ」「だれ」「なに」などを尋ねる疑問文で、Yes / No では答えることができません。疑問詞疑問文を作る際には、特に語順に注意する必要があります。

4. *Bell* invented the telephone. (ベルは電話を発明しました。)
 5. They got married *in April*. (彼らは4月に結婚しました。)

- ① 文の主語を疑問詞にする場合は、語順は_____と同じ語順にします。
 ② 文の主語以外を疑問詞にする場合は、疑問詞以下は_____と同じ語順にします。

例文4を「誰が電話を発明したのですか」という疑問文にする

→ _____?

例文5「いつ彼らは結婚したのですか」という疑問文にする

→ _____?

EXERCISES

1 日本語の意味に合うように下線部に語を入れなさい。

- (1) _____ to elderly people. (お年寄りには親切にしてください。)
 (2) _____ Mr. Smith's residence? (スミスさんのお宅ですか。)
 (3) _____ the piano? (彼女はピアノを弾けますか。)
 (4) _____? (あの動物は何ですか。)
 (5) _____ that? (それはどうやったのですか。)
 (6) _____ it? (どこでそれを見つけたのですか。)

2 日本語の意味に合うように語句を並び替えなさい。但し、文頭にくる語句も小文字で表記してある。また、不要な語句は削除しなさい。

- (1) そんなに緊張するなよ。【 be / so nervous / not / you / don't / have 】

_____.

- (2) なぜ仕事を辞めたのですか。【 what / how / why / did / were / you / quit / your job 】

_____?

- (3) 誰がアンと買い物に行ったのですか。

【 what / how / who / did / go / went / shopping / was 】

_____ with Ann?

- (4) お兄さんは車持っていますか。

【 your brother / a car / what / how / do / does / have / has 】

_____?

